

2023.03.20

2023.3.18-19 アーヘン工科大学（RWTH）とのシンポジウムを開催

研究 国際

広報 展開

テーマ： Circular Building Practices: A Japanese-German Perspective

3月18日、19日に、表記のテーマでRWTHとのシンポジウムを開催しました。本学とRWTHは、EXPO2025への建築物の共同展示に向けて交流を行ってまいりました。建築分野においてもSDGsは重要な項目としてとらえられており、CIRCULARという切り口は非常に注目されています。

このシンポジウムではCircular Building Practicesというテーマのもと、材料、リサイクル、それを実現するコミュニティという観点で日独の現状や見通しについて両国の大学、研究機関から具体例を紹介し議論を行いました。中でも竹の利用、土壁、里山再生といった日本の取り組みは、欧州の皆さんには非常に興味があるようで、活発な意見交換がありました。なお、本シンポジウムは「学院等によるANNEX活用支援」を利用して開催されました。また、DWIH Tokyoにもご後援をいただいております。今後、両校の研究交流が進むよう、ANNEX Aachenからもサポートをしていきます。



担当URA

水越 達也 Mizukoshi, Tatsuya

国際

展開